

AMDA30年 アジア新拠点

国際医療NGO「AMDA」(本部・岡山市)が近く、マレーシアのクアラルンプールに新たな拠点をかまえる。設立30年を機にアジアでの活動を充実させるため、代表の菅波茂さん(67)も移住する。

マレーシアへ代表も移住

AMDAは岡山市内で内科医院を開いていた菅波さんが1984年、災害や紛争の発生時に主に医療や保健衛生面の緊急人道支援を展開する組織として設立した。名称は「アジア医師連絡協議会」の英語の頭文字からつけた。

スタッフは計18人。現地の医師が運営する「支部」をインド▽モンゴル▽カンボジア▽バングラデシュ▽ボスニア・ヘルツェゴビナ——といった海外約30カ国に置き、そのネットワークを使って緊急支援に赴く。過去にはスマトラ沖地震・津波(2004年)、フィリピン

のほか、東日本大震災でも医師らを派遣した。

新拠点を置くことになったクアラルンプールには、菅波さんとスタッフ4人が駐在。貧困地域の生活向上や教育支援事業を進めながら、アジア各地を巡回診療する医療スタッフを差配する。

菅波さんらがクアラルンプールを選んだ理由の一つは「多様な宗教や文化」。東南、南西、中央アジアに近く、各国の支部長も集まりやすい。菅波さんは「顔を合わせて関係を密にし、活動をスムーズに進めていきたい」と話している。(長崎縁子)

■AMDAが緊急救援活動を展開した主な災害など

1990年代

- 91年 フィリピン・ピナツボ火山噴火
- 93年 インド大地震
- 95年 阪神大震災
- 97年 バングラデシュのサイクロン、イラン東部地震
- 98年 パプアニューギニア津波
- 99年 トルコ西部大地震、台湾大地震

2000年代

- 04年 新潟県中越地震、スマトラ沖地震・津波
- 05年 アメリカ南部ハリケーン「カトリーナ」
- 07年 ペルー沖地震
- 08年 ミャンマーのサイクロン、中国四川省地震
- 10年 ハイチ地震
- 11年 東日本大震災
- 13年 フィリピン地震・台風30号

(※AMDAのホームページなどから)



①AMDA代表の菅波茂さん②岡山市北区下台風30号被害にあったフィリピンで活動するAMDA医療チーム③2013年12月、AMDA提供